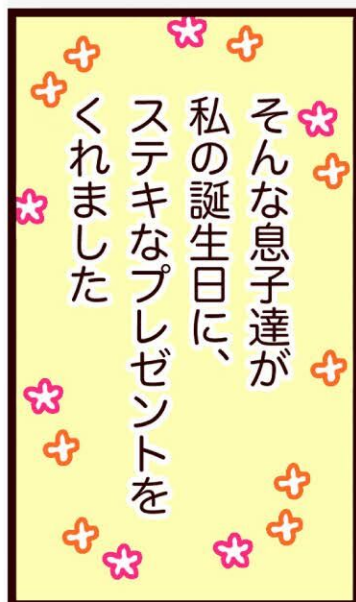


ステキなプレゼント

マンガ / 高野優



わが家のすこやか日記

作品

一般部門

私には、学校の事を聞いても返事をしなかったり、何も教えてくれないまっ黒けっけの小学六年生の長男と、話を聞いているようで聞いてなく、じっとすることができない小学三年生の次男と、お兄ちゃん達と同じ事が出来ると思っている負けず嫌いの保育園年中の三男の息子達がいます。いつもけんかばかりで、私は毎日怒ってばかりです。そんな息子達が私の誕生日にステキなプレゼントをくれました。三男が「かあかん、たんじょうびおめでとう。」と手紙をくれました。三男はまだ字が書けないので長男が代わりに書いてくれました。次男は、外でかわいい花を摘んできて花束を作ってくれていました。最高のプレゼントで本当にうれしくて涙があふれました。ありがとう。

誕生日にステキなプレゼントをくれました。三男が「かあかん、たんじょうびおめでとう。」と手紙をくれました。三男はまだ字が書けないので長男が代わりに書いてくれました。次男は、外でかわいい花を摘んできて花束を作ってくれていました。最高のプレゼントで本当にうれしくて涙があふれました。ありがとう。